

2016年7月29日

## 8月はゲリラ雷雨が急増！今からできる備えを あなたの頭上の雲は大丈夫？AR技術を利用してゲリラ雷雨の危険度を可視化 ～スマホのカメラで豪雨の危険度を即座に無料判定し、レベル1～100で表示～

株式会社ウェザーニューズ（本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁）は、ゲリラ雷雨のピークを迎える8月を前に、その被害を少しでも軽減するため、当社のスマートフォン向けアプリ「ウェザーニューズタッチ」にある「ゲリラ雷雨 Ch.」の利用を広く呼びかけています。「ゲリラ雷雨 Ch.」には、毎日最新の危険なエリアがわかる「ゲリラ雷雨可能性エリアマップ」や、ゲリラ雷雨が発生する30分前までに通知する「ゲリラ雷雨アラーム」の他、「ゲリラ雷雨スカウター（AR）」を利用することができます。「ゲリラ雷雨スカウター（AR）」は、頭上や周りにある雲がどれだけ危険なのかを最新の雲専用の画像解析技術を用いてレベル1～100で即時に判定し、その結果をAR（拡張現実）技術を用いて表示したものです。「ゲリラ雷雨スカウター（AR）」は、「ゲリラ雷雨 Ch.」内にある「レポートを送る」からご利用いただけます。怪しい雲が周りにある時や、今後の雲の変化が気になる時などに利用すると、その雲の危険度がリアルタイムにわかるため、すぐに身を守る行動をとることができるのが特長です。

突然の雷雨から人命と財産を守る取り組み「ゲリラ雷雨防衛隊」が発足して3週間、防衛隊の入隊者はまもなく5万人に達し、「ゲリラ雷雨スカウター（AR）」はこれまでに隊員から送られてきた10万通を超える雲の写真を解析し、その危険度をお知らせしてきました。ウェザーニューズ予報センターによりますと、8月に入るとゲリラ雷雨が急増する予想です。被害を最小限にするためにも、「ゲリラ雷雨 Ch.」をぜひご活用ください。

「ゲリラ雷雨スカウター（AR）」の詳細はこちら

<http://weathernews.jp/s/topics/201607/280045/>

### ◆AR技術を利用してゲリラ雷雨の危険度を可視化 スマホで即座に雲の危険度を判定

ウェザーニューズ独自のAI技術を用いた画像解析で判定された雲の危険度は、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」にて雲をレポートするときに見ることができます。カメラを雲にかざした瞬間に、モクモクした雲の場合“色”と“形”からその雲の危険度をレベル1～100で算出し、AR技術を用いて表示しています。レポート送信後の画面では、雲の判定結果の解説を表示し、雲の知識がない方でもその危険性を把握できる仕組みとなっています。今シーズンの「ゲリラ雷雨スカウター（AR）」には、これまでに隊員の皆様から寄せられた約4万通のフィードバックが反映されており、昨シーズンに比べ判定



※「ゲリラ雷雨スカウター（AR）」利用イメージ

精度が向上しています。またシーズン中も継続的に改善していく予定です。

「ゲリラ雷雨スカウター (AR)」  
左下に雲の危険度を表示

レポート送信後の画面で  
雲の判定結果を詳しく解説

なお、この画像解析の結果は、雲の危険度として隊員に公開するだけでなく、ウェザーニューズのゲリラ雷雨防衛隊本部にてゲリラ雷雨を解析する際にも、次々に届く大量のレポートをリアルタイムに素早く分析できるよう、システムに取り入れられています。

8月に入ると、ゲリラ雷雨が急増する予想です。被害を最小限にするために、随時最新見解を更新中の「ゲリラ雷雨 Ch.」をぜひご活用ください。